

## 連結注記表

### 1. 連結計算書類作成のための基本となる重要な事項に関する注記等

#### (1) 連結の範囲に関する事項

##### ① 連結子会社

連結会社の数

3社

連結子会社の名称

(株)常磐製作所、常磐港運(株)、(株)北茨城ファーム

##### ② 非連結子会社

非連結子会社の数

3社

非連結子会社の名称

(株)クレストヒルズ、(株)ホテルクレスト札幌、(株)ジェイ・ケイ・インフォメーション

なお、前連結会計年度において、非連結子会社であった(株)クレストコーポレーションは2024年3月に清算終了しております。

非連結子会社について連結の範囲から除いた理由

非連結子会社の総資産、売上高、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等は小規模であり連結計算書類に重要な影響を及ぼしていないためであります。

#### (2) 持分法の適用に関する事項

##### ① 持分法適用会社

持分法適用関連会社数

2社

持分法適用関連会社の名称

常磐湯本温泉(株)、小名浜海陸運送(株)

##### ② 持分法を適用していない非連結子会社及び関連会社の状況

会社の名称

(株)クレストヒルズ、(株)ホテルクレスト札幌、(株)ジェイ・ケイ・インフォメーション

なお、前連結会計年度において、非連結子会社であった(株)クレストコーポレーションは2024年3月に清算終了しております。

持分法を適用しない理由

持分法を適用していない非連結子会社3社はそれぞれ当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等からみて持分法の対象から除いても連結計算書類に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法適用の範囲から除外しております。

#### (3) 連結子会社の事業年度等に関する事項

すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。